

定期上映会「戦傷病者の証言」

～下肢受傷編～

2017年11月7日（火）～11月26日（日）

戦中・戦後に脚を切断、また機能障害を起こしながらも、戦後を生きた戦傷病者の映像を上映します。

タイトル	上映時間	受傷地
プログラム A 10時～	(約57分)	
片脚を失くしても前へ進む	約21分	トラック諸島 夏島
誠（まごころ）で守られた命 —ニューギニア戦線に	約18分	ニューギニア
妻が支えた半世紀	約18分	満州国 興安省
プログラム B 11時～/15時～<ミニ展関連上映>	(約54分)	
捕虜と隔離が打ち砕いた人生	約30分	オーストラリア カウラ収容所
闘い続けた半生	約24分	中国 湖北省
プログラム C 12時～	(約53分)	
失ったものを嘆かず残ったものを鍛える	約19分	富山市内
筆舌に尽くせぬ苦しみの日々	約10分	中国 山東省
夫の両脚となって共に歩んだ人生	約24分	満州国 黒河省
プログラム D 13時～	(約54分)	
右脚一本、海で生きた軍属	約18分	福岡県門司市 門司港
再起奉公 痛みと葛藤を超えて	約17分	中国 河南省
兄嫁と結婚してつかんだ幸せ	約19分	フィリピン ミンダナオ島
プログラム E 14時～	(約55分)	
義足と妻に支えられて	約24分	中国 山西省
支え合い ともに歩む	約16分	大阪湾
一発の機銃弾を体内に残したまま…	約15分	中国 湖南省
プログラム F 16時～	(約50分)	
義足で、田んぼでも畑でも働いた	約10分	中国 黄獅咀
受傷が拓いた人生	約20分	砲艦熱海
心の優しさが生んだ義足の苦しさ	約20分	朝鮮平壤陸軍航空廠

※上映場所：1階 証言映像シアター 今後のプログラムはHP、館内掲示をご覧ください。